

江ノ口地域コミュニティ計画

江ノ口小学校区では<自分たちのまちを自分たちでよくしていくこと>をコンセプトとした「コミュニティ計画」の策定に、江ノ口連携協議会（愛称：江ノ口plus）を中心として、江ノ口小学校区にお住まいの皆様と共に取り組んでおり、江ノ口小学校区の皆様から広くご意見をいただく場として、「江ノ口地域コミュニティ計画 策定会議」を開催しております。

コミュニティ計画とは

コミュニティ計画とは、地域の取組、魅力や課題など、地域の思いがまとめられた地域ごとの計画であり、行政計画と市民計画の両方の側面を持っています。

この計画は、概ね小学校区を単位として策定され、市に提案されています。

<計画の考え方>

計画期間は5年間程度

地域が主体となって
取り組むことができるソフト事業

主体は地域内連携協議会

<策定の趣旨>

1 各団体の活動を知る・まとめる

各団体の活動を知り、取りまとめることで、各団体の強み・弱みを分析します。

2 地域課題の発見・分析

アンケート調査を実施することで、各地域の課題や傾向を分析します。

3 地域の連携・協力体制の構築

地域課題の多様化から様々な課題が発生しており、地域の各種団体等が連携・協力して取り組むことがより重要になってきているため、「コミュニティ計画」の策定に合わせて、連携・協力による「役員の負担軽減」や「既存事業の合同開催」などの既存事業・組織体制の見直しを推進しています。

4 PDCAサイクルによる計画の推進

PDCAサイクルによる計画の推進に取り組むことで、各団体の特性に応じた活動に「計画性」と「実行性」を持たせ、将来にわたって持続可能なものにしていきたいと考えています。

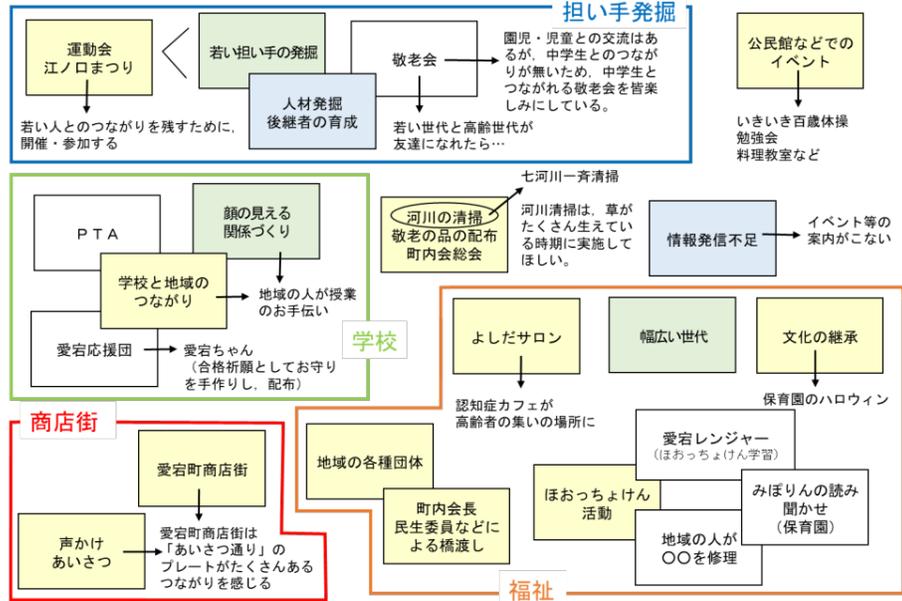


第1回策定会議 グループワークまとめ

令和6年9月19日（木）に、江ノ口地域コミュニティ計画第1回策定会議を開催しました。
第1回策定会議では、令和5年12月に実施したアンケートの調査結果の共有や令和6年8月に実施した地域の魅力・課題アンケート調査結果の共有を行った後、「未来につないでいきたいこと」について検討しました。

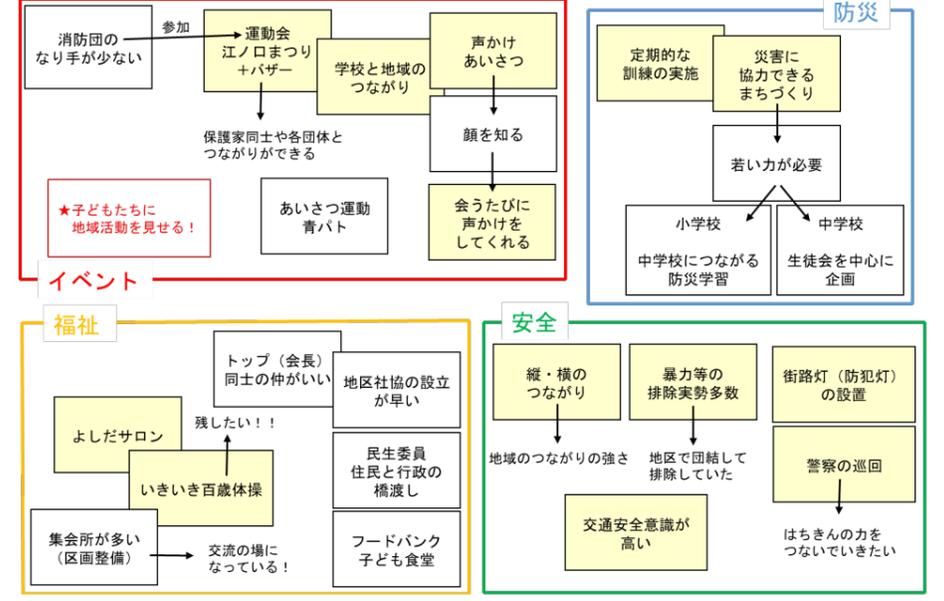
未来につないでいきたいこと

A・Bグループ



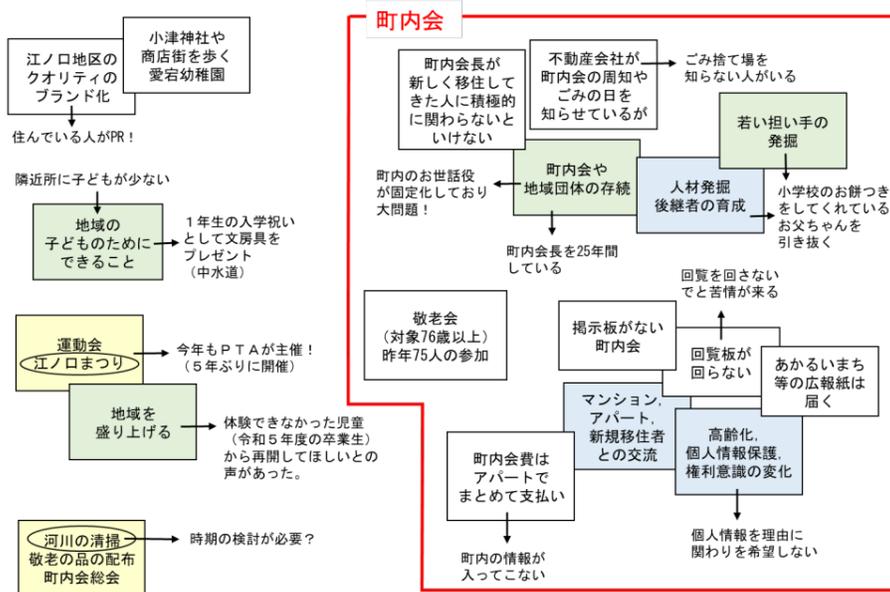
未来につないでいきたいこと

C・Dグループ



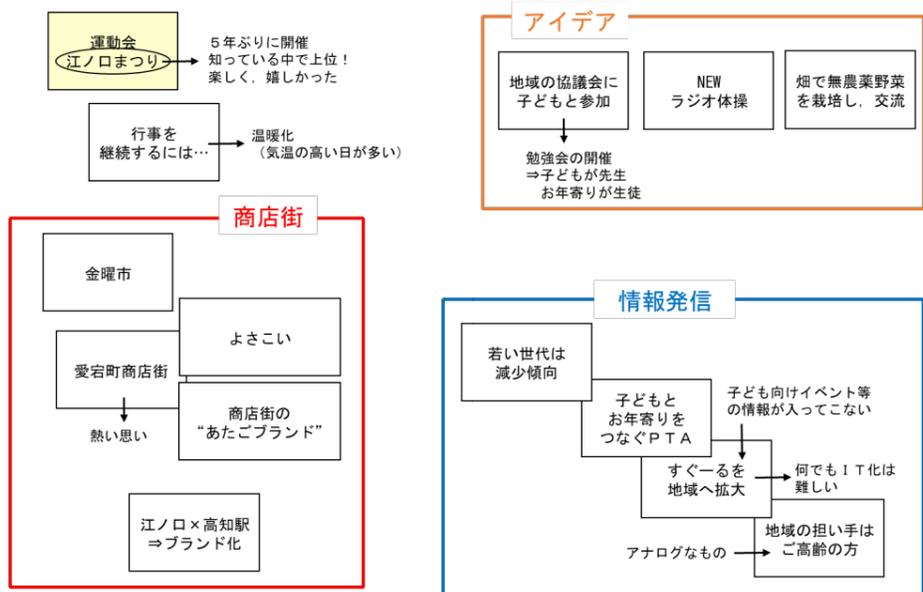
未来につないでいきたいこと

Eグループ



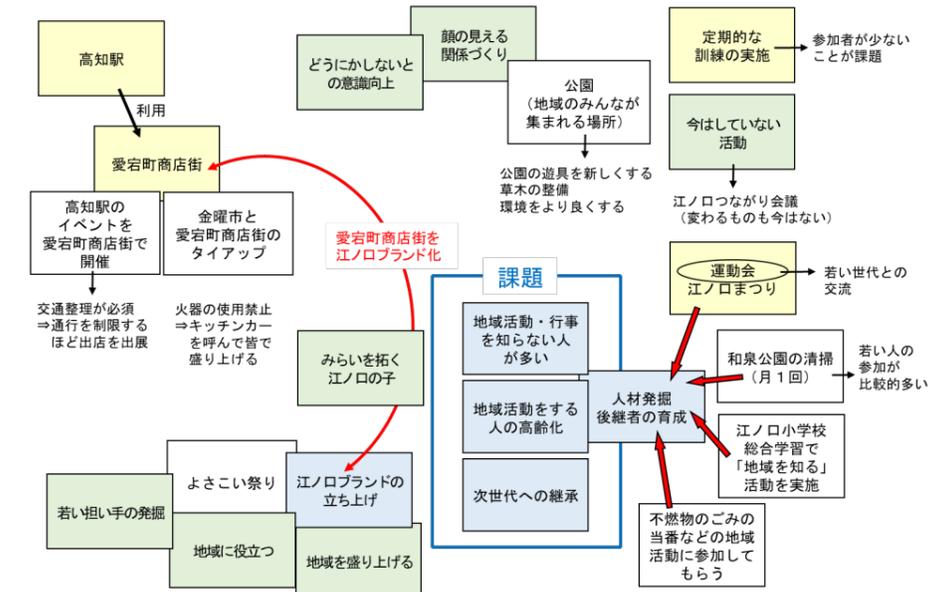
未来につないでいきたいこと

Fグループ



未来につないでいきたいこと

Gグループ



各グループで考えた将来像

江ノロ地域が「5年後、どんな地域になりたいか」を検討するグループワークでは、個性あふれる将来像がたくさん発表されましたが、どの将来像にも共通して、地域の自慢できる場所の名称や皆が顔見知りになる、住みやすい地域といった想いが込められていました。

今回発表された将来像を合体させながら最終的にどんな将来像が良いかを執行部会で話し合っていきたいと思います。

A・Bグループ



食べ歩きできるよ♥
飲めるよ♥
愛宕通り



C・Dグループ

皆が知り合いのまち 江ノロ

Eグループ



多世代交流が活発で
若い人が移住してくれる
安心安全なまち

すてきな出会いの入り口
江ノロコミュニティ



Fグループ

みんな集まれ江ノロに!
わくわく楽しい愛宕商店街 金曜日!



Gグループ



【主催】 江ノロ連携協議会（愛称：江ノロplus） 高知市市民協働部地域コミュニティ推進課
【問合せ先】 高知市市民協働部地域コミュニティ推進課（島崎）
TEL：088-823-9080 FAX：088-824-9794
E-mail：kc-102000@city.kochi.lg.jp